

プロジェクト計画書

プロジェクト名	XXXXXを通じたXXXXXによるXXXXXの開発
---------	---------------------------

- 企業名：
- 代表者役職・氏名：

1. 企業概要

企業概要	企業名	株式会社 ITABASHI
	代表者名	代表取締役 板橋 太郎
	本店所在地	〒XXX-XXXX 東京都板橋区板橋1丁目XX番XX号
	支店所在地	〒XXX-XXXX 東京都板橋区板橋1丁目XX番XX号
	取締役名	取締役 大山 花子、取締役 荒川 一男
	創業年月日	XXXX年XX月XX日
担当窓口	担当者名（フリガナ）	荒川 一男
	担当者の部署名／役職	営業部／部長
	住所、電話番号	03-XXXX-XXXX
	FAX番号	03-XXXX-XXXX
	メールアドレス	XXXXXX@itabashi.co.jp

本店所在地が板橋区内ではなく、
支店・事業所が板橋区内にある
場合にのみ記入してください

1. 企業概要

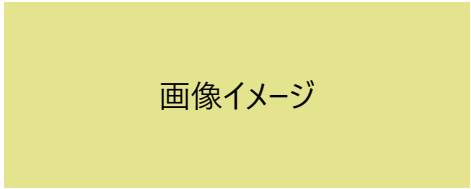
事業内容

- 「XXXXX～」をミッションに掲げ、XXXの開発および製造、関連するサービスの提供を行っている。主な事業内容は次のとおり。
 - XXXを活用した倉庫や工場でのXXX作業を代替できるXXXの研究開発及び製造
 - …

【記載ポイント】企業の設立や当該事業を行うに至った背景、企業が掲げるミッション・ビジョン・バリュー、主要な事業に関する説明について、文章・画像等で記載ください。

主な製品・サービスの内容

- XXXのラインナップ
 - XXX技術を活用したXXXを行うXXXを製造。XXXに合わせた複数の製品を想定しており、現在のプロダクトはXXX型を主力としており、今後はYYY型の製造に向けて開発を…

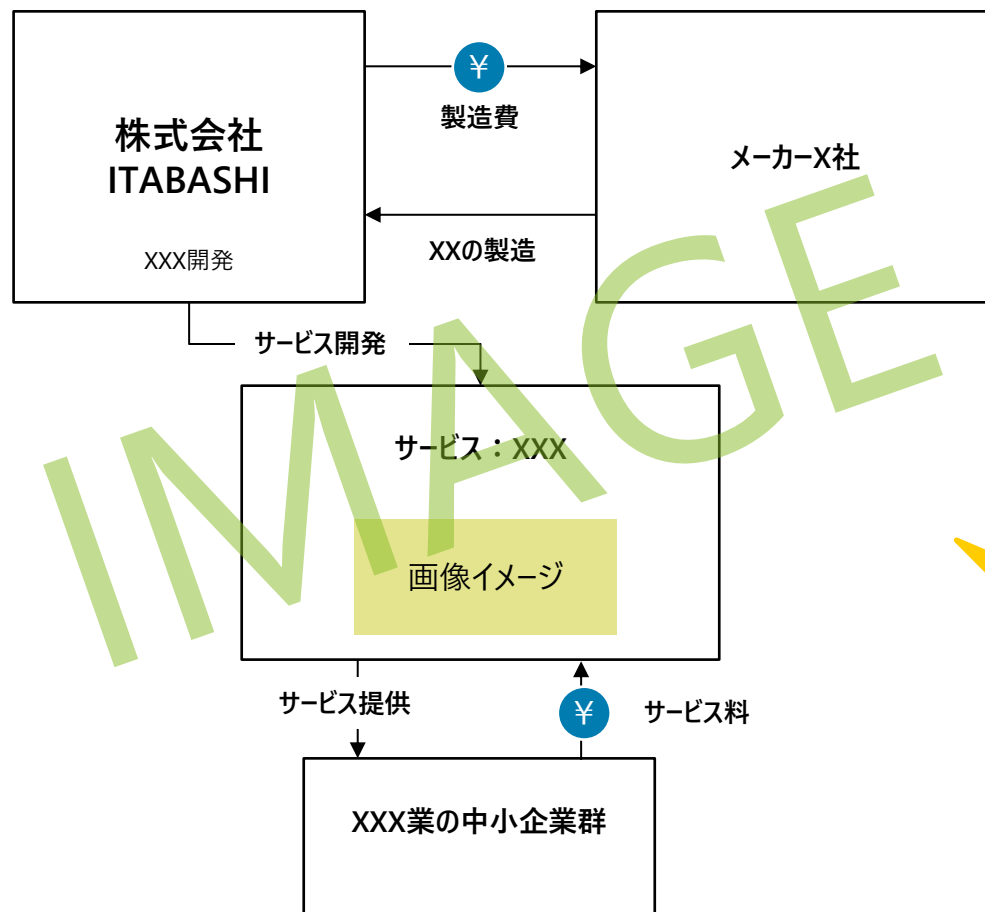
XXX型	YYY型
 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

【記載ポイント】主要な事業の製品、サービスの仕様・性能や顧客への提供価値を文章・画像等で記載ください。

2. ビジネスモデルの革新性

既にビジネスモデルを確立しており、ビジネスモデルの改善ではなくニーズ等の検証を行うことを目指している場合や、ゼロから新たなビジネスモデルの創造を目指している場合は本ページは不要ですので、次ページの「目指すビジネスモデル」のみ記載ください。

現在のビジネスモデル



ビジネスモデルの概要・アクション等

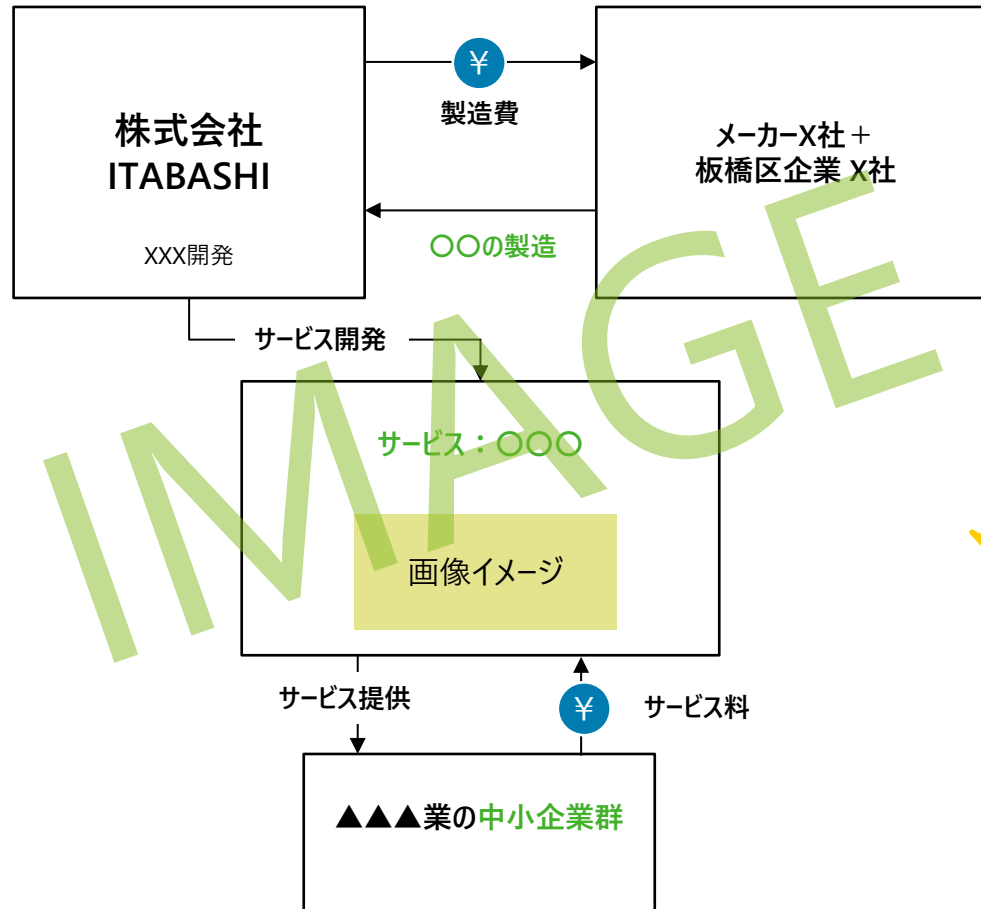
- 現在のビジネスモデル
 - 工場での利用を想定したXXXを開発・製造し...
 - 自社のXXXを生かしたXXXやXXXを強みに主にXXX業の中小企業群を顧客として想定し...
- 現状の課題
 - 現在の市場・顧客にはXXXについては競合他社が多数存在し...
 - 現状のXXXの強みが適合するのは、大企業ではなくXXXと想定され...
 - ピボットにあたりXXXのXXX化が必要だが、現在のメーカーでは生産が難しく...

【記載ポイント】

- ・ 現状のビジネスモデルについて、コト・モノ・カネ・情報の流れが明確となるようにスキーム図等で記載ください。
- ・ 現状のビジネスモデルの概要と、外部・内部環境を踏まえた解決したい課題について記載ください。

2. ビジネスモデルの革新性

目指すビジネスモデル



ビジネスモデルの概要・アクション等

- 目指すビジネスモデル
 - より小・中規模な工場での利用を想定したXXXを開発・製造し...
 - 自社のXXX技術を最大限に生かしたXXXの特長を強みに、▲▲▲業の中小企業を顧客として想定し...
 - ビジネスモデルの実現に必要なアクション
 - XXXとの共創によりXXXの開発を行い...
 - XXXという市場、XXXという顧客などターゲットのピボットにより...
- 現状のビジネスモデルの課題を解決し、XXXというビジネスモデルへの転換を目指す

【記載ポイント】

- ・ 目指すビジネスモデルについて、コト・モノ・カネ・情報の流れが明確となるようにスキーム図等で記載ください。
- ・ 目指すビジネスモデルの概要と、ビジネスモデルの実現に必要なアクション（本プロジェクトの内容と紐づけた現状課題の解決等）について記載ください。

2. ビジネスモデルの革新性

新規性

- これまで市場において提供されてこなかったXXXといった新規性のある仕組みを採用し...
従来の類似分野のプロダクトやサービスでは、主にXXX...だったが...
これまで実現されていなかったXXX...を可能としている。
- 本取り組みにより、これまで市場に存在しなかったXXX...といった形でのサービス提供が可能となる。

【記載ポイント】

- ・ 市場に存在しなかった、又は十分に認知・普及されていなかった点
- ・ 既存技術・サービスで実現されていなかった新たな仕組み/アプローチ/利用方法等を記載ください。

独自性

- 弊社が用いているXXXの技術の特徴はXXXであり...
その技術によって、XXX...といった独自性を有するサービスが実現できる。
なお、
- 類似した製品としてXXX社のXXXといったサービス等が存在するが...
XXX...の点で技術や実現できる範囲に差異があり...
本技術をもってXXX...といったサービス展開が可能な企業は自社のみである。
- 特許：XXXに関する特許を取得【特許第XXXX号】

【記載ポイント】

- ・ 自社が有する技術・サービスによって可能となること
- ・ 既存・類似技術・サービス等との相違点
- ・ 技術・ノウハウの独自性（特許等）等を記載ください。

市場性

- 本サービスの現在のターゲットはXXXであるが...
今回の開発により、XXXという課題を抱えている
国内外のXX業の中小企業へとターゲットをシフトし...
XXX億円の市場規模となると想定している。
【試算方法】 $X \times Y \times Z = \text{XXX億円}$
- XXX製造における他社としてXXX社やXXX社も存在するが...
他社と比較して、XXXを先行的にターゲットとすることや...
市場におけるポジションを獲得することを目指している。

【記載ポイント】

- ・ ターゲットとする市場と顧客、市場規模や想定顧客数等の定量的なデータ
- ・ 同市場における競合他社の状況や市場の新規開拓可能性等を記載ください。

比較優位性

- 本サービスにより、現場におけるXXX...の課題を解決することができる。
- 本技術を活用することで、従来XXX...であったものを代替・効率化することが可能となり、利用者の負担軽減や業務効率の向上といった有用性を発揮する。
- また、既存の類似サービスと比較しても、XXXの点において実運用への適合性が高く、実際の業務やサービス提供の現場において継続的に活用できる点が特長である。

【記載ポイント】

- ・ 性能・価格・ビジネスモデル等、自社と他社を比較したうえでの優位性を踏まえて、想定される利用者や利用シーン、解決できる具体的な課題やニーズ、導入によって得られる効果やメリット等を記載ください。

3. プロジェクトの実現性

実施目的

- 本プロジェクトにより、弊社の製品がXXXという社会課題に対して...という解決への寄与度及び実現場における導入可能性を検証する。
- 弊社は実現場における実測データ及び想定顧客からのニーズ収集を...がインセンティブであり、製品の改良に生かしたいと考えている。
- 区外スタートアップであるXXと設計段階より共創して製品改良を行い...自社技術の新規領域への適用可能性も検証できうる。

【記載ポイント】

- ・ 実証で検証したい内容、自社・共創先・実証フィールド等における目的を記載ください。

実施内容

- 実証の概要／製品・サービスの活用方法
 - 実証フィールドの業務内容に応じた製品開発改良など...
 - 製品試験導入によるXXXデータやヒアリング実施による...
- 実証実験フィールド
 - 板橋区内のXXX業・小規模企業者であり、XXXという課題やXXXという工場を抱えている事業所
- 実証実験のモニター（想定）
 - 上記企業におけるXXX部門に関わる管理職・現場社員XX名程度
- 共創先・ステークホルダー（想定）
 - 製品開発改良が可能な板橋区企業
※具体的には、XXX・XXXといった技術を得意とする企業
事前調査ではXXX社やXXX社を想定
- 取得するデータ
 - 以下のデータを取得し、XXXという課題解決への有効性を検証する。
 - ✓ XX時のXXXに関するデータ
 - ✓ XXX ...
 - ✓ XXX ...

【記載ポイント】

- ・ 以下の5点を含む具体的な実証実験の内容を記載ください。
 - ① 実証の概要／製品・サービスの活用方法
 - ② 実証フィールド
 - ③ モニター
 - ④ 共創先やステークホルダーの属性・数
 - ⑤ 取得するデータ

3. プロジェクトの実現性

◆プロジェクトのスケジュールと展望

今年度の ゴール	■ 最終的にXXXという目的の達成に向けて、今年度は以下のXX点の検証を実施する。 ① XXXという課題に対する有効可能性の検証 ② XXX...
次年度の ゴール	■ 今年度の結果を踏まえて、社会実装に向けてXXXというステップアップポイントを設定し... ① XXXという課題に対する有効性の検証 ② XXX...

	本年度（R8年度）						次年度（R9年度）			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
マイルストン	◆XXX ◆XXX									
実証フィールドの 業務把握										
XXの製作	設計 開発									
実証実験の企画・調整	企画 調整									
実証実験の実施	実施									
XXX...										

【記載ポイント】

以下の2点に留意の上、記載ください。

- ・ 実証実験が適切に実施できるマイルストン設定、タスク・スケジュール分解がされているか
- ・ 2年目の取組も想定している場合、1年目・2年目のゴール設定が明確であり、2年目に発展性を有しているか

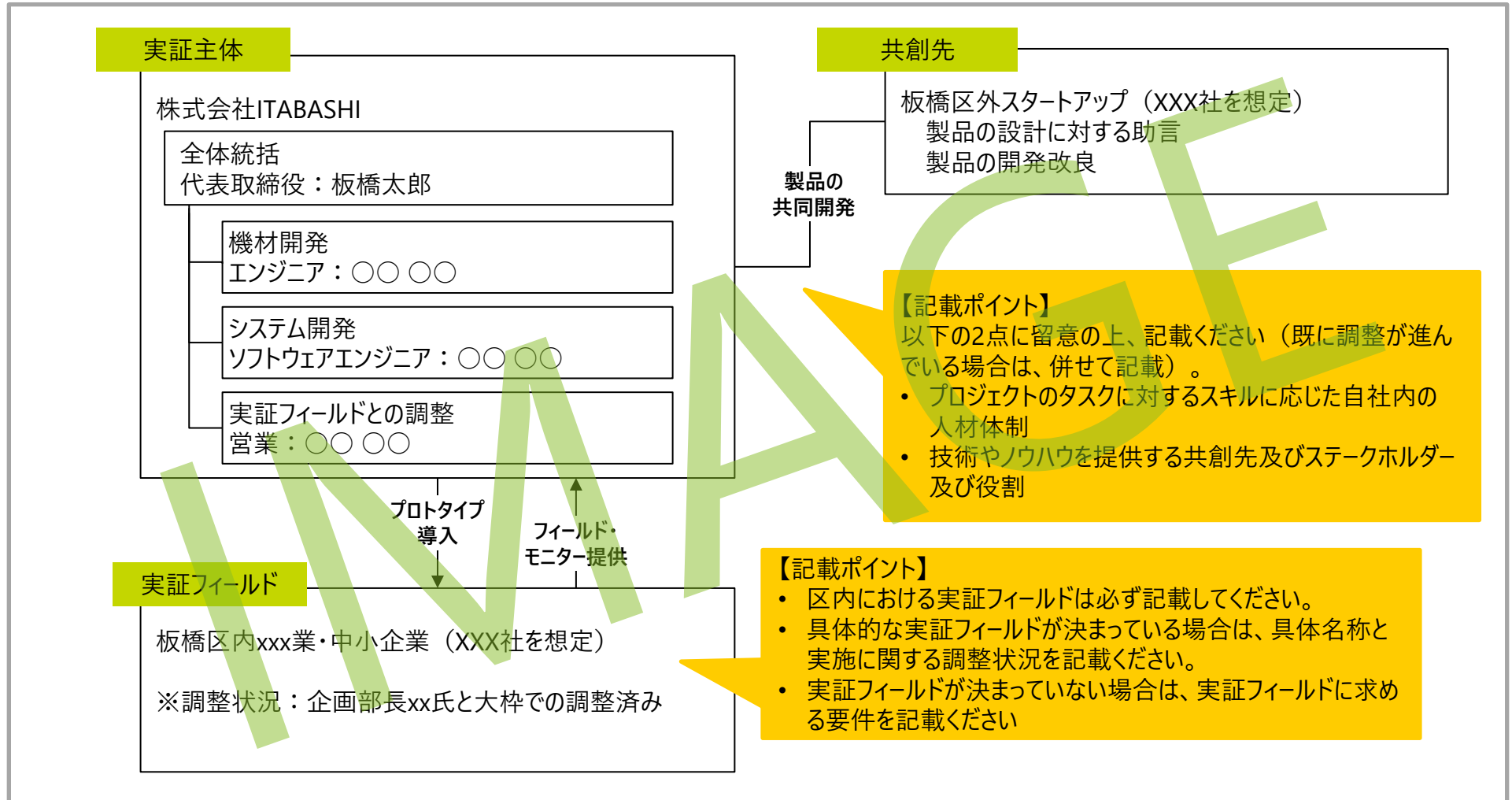
3. プロジェクトの実現性

◆プロジェクトを通じて得たい成果・検証の方法

KPI	実証目的は「①XXXという社会課題の解決可能性」「②XXX」と設定していることから、各目的に資するXXXというKPIを設定する。 ■ KPI ➤ 目的①-1：製品導入によるXXXの削減時間数 ➤ 目的①-2：XXX... ➤ 目的②：XXX...	【記載ポイント】 ・ プロジェクトの成果を判断できる具体的な指標と、その指標を用いる理由について記載ください。
目標値	XXXという一般公開されているデータを踏まえてXXXをベンチマークとすることを想定している。また、XXXというKPIはベンチマークが存在しないため、XXXという方法により、実証設計段階で新規の目標値を設定する。 ■ KPI ➤ 目的①-1：製品導入によるXXXの削減時間数 XXX時間 ➤ 目的①-2：XXX... XXX件 ➤ 目的②：XXX... XXX%	【記載ポイント】 ・ プロジェクトの成果を判断できる具体的な目標値や算出の考え方について記載してください。
データの取得方法	➤ 目的①-1：製品導入によるXXXの削減時間数 →ヒアリングを通じて業務時間を積算し... 弊社のXXXというセンシング技術を用いて、実証実験前後の削減時間数を積算する。 ➤ 目的①-2：XXX... XXX件 →モニターへのアンケートにより... ➤ 目的②：XXX... XXX% →XXX...	【記載ポイント】 ・ データの取得方法について、その実現可能性がわかるように具体的に記載してください。

3. プロジェクトの実現性

◆実施体制



3. プロジェクトの実現性

◆業務実績

- 主にXXXの領域に対しての導入実績を有しており、企業A及びBに対してXXXに係る支援を実施し、...
- 実証実験としてはXXX市において、XXX業務に係る課題解決の実証を行い、XXXという成果を...

◆導入実績一覧

企業名等	分類	年月	実施内容	...
製造業XX社	民間企業	XXXX年XX月～	XXXに係る支援を実施し...	XXX...
製造業XX社	民間企業	XXXX年XX月～XXXX年XX月	XXXに係る支援を実施し...	XXX...
XX市役所	行政	XXXX年XX月～XXXX年XX月	XXXに係る実証実験を実施し...	...
XXX...	XXX...	XXX...	XXX...	...
XXX...	XXX...	XXX...	XXX...	...

【記載ポイント】

- ・ 過去に実施した実証実験の実績や導入実績における成果等について記載ください。

4. 区内産業の振興への寄与

取り組む産業テーマ

- 取り組む産業テーマ：XXX産業
- XXX産業とは、XXXという問題を抱えており...
XXX産業におけるXXXを一挙に推し進め...
XXXにXXXによる市場拡大を板橋区から創造し...

【記載ポイント】

- 本プロジェクトの対象となる産業領域と、その内容を説明する詳細を記載してください。

板橋区の 地域的・ 産業特性との 親和性

- 板橋区は日本でも有数のXXXの集積地であり...
XXXが全体のXXX%を占めることから...
- 特にXXXという業種ではXXXの課題が重要であり...
XXX自体を板橋区企業のXXという業種と一体で開発することで...
高い親和性が見込まれると考える

【記載ポイント】

- 本プロジェクトの対象産業の振興にあたって、連携・活動が可能な板橋区的地域的・産業特性を記載してください。
- 板橋区の「産業的特徴」「地理的特徴」「地域的特徴」等の観点から分析ください。

市場創造・ 拡大の可能性

- XXX産業は、全国の自治体でもXXX業が集積するまちにおいては共通の課題であり...
- XXXの調査によれば、XXX産業はXXX年に市場規模がXXX円規模まで到達することから...
XXX程度の規模でXXXX年を見据えて取り組むことができれば、
現在の市場拡大の最中で弊社がXXXの企業と共創してポジション確保が期待できる。

【記載ポイント】

- 市場創造・拡大の展望と実現に資する根拠（ポテンシャルだけでなく客観的なデータ等推奨）、将来的な市場規模やスケジュール展望等を記載してください。

5. 社会課題解決への寄与

解決を目指す
社会課題・
社会課題解決
への意欲

- 弊社が解決したい社会課題は、XXXにおけるXXXであり...
本課題を解決することで、XXXという社会を実現したいと考えており...
XXXというミッションを掲げ、自社の強みであるXXXを生かした...
XXXという製品を開発・製造している。
- 創業者が学生時代にXXXという経験をしており...
その時にXXXという課題に直面したことが原体験となり...
本課題を解決することを志し、起業に至った。

【記載ポイント】

- ・ 自社が解決を目指す社会課題と解決後に実現したい姿
- ・ 課題設定に至る自身の原体験等の理由・きっかけ
- ・ 課題解決への意欲・取組状況 等を記載ください。

板橋区に
おける社会
課題解決の
見込み

- 板橋区は日本でも有数の製造業・町工場の集積地であり...
中小企業・零細企業が全体のXXX%を占めることから...
他の地域と比較して課題の重要性・緊急性が高く...
全国に先駆けたリーディングモデルとなると捉えている。
- 弊社のXXXをXXXというシーンで導入することで...
各事業者のXXXという課題への寄与により、事業の継続性をより高め...
同課題を抱えている事業者は板橋区内にXXX社程度存在すると推測され...
最終的にはXXX業が集積するまち全体のXXXという効果が期待できる。

【記載ポイント】

- ・ 板橋区における社会課題の状況と課題解決の可能性
- ・ 社会課題を解決した際の板橋区におけるインパクト（可能であれば定量的） 等を記載ください。

板橋区以外への
水平展開・
波及効果の
見込み

- 弊社が解決したい社会課題である「XXXにおけるXXX」は、
全国の自治体でもXXX業が集積するまちにおいては共通の課題であり...
具体的にはXXX市やXXX市なども同様の課題を抱えていると想定される。
- また本モデルを各自治体で導入する水平展開のみならず...
XXXという技術の高度化によるXXXというシーンでの垂直展開も想定し...
最終的には、XXXの自治体、XXX業に加えたXXX業も含めたXXXの
XXXに対する事業展開が見込まれる。

【記載ポイント】

- ・ 板橋区以外における社会課題の状況と課題解決可能性
- ・ 社会課題を解決した際の板橋区以外におけるインパクト（可能であれば定量的） 等を記載ください。

6. 板橋区内企業・スタートアップ等との連携効果

応募段階で共創相手となる事業者が決まっている場合

■ 共創先

企業名	株式会社 XXX	事業概要	XXX
代表者名	代表取締役 XXX		
本店所在地	〒XXX-XXXX XXX		
創業年月日	XXXX年X月X日		

➤ 連携方法・共創スキーム

XXX社には、実証フィールド・モニターからのニーズ調査を踏まえ...
プロトタイプに関する助言や開発改良において...
等の役割を担っていただく想定である。

共創先との連携スキーム・役割分担等のイメージ

【記載ポイント】

- 共創先が決まっている場合は、共創先の概要を記載ください

■ 期待される効果

➤ XXX社が担う事業領域の拡大可能性の検証

区内企業と設計段階より共創してプロトタイプ改良を行い...

XXXという技術は、主にXXXという市場を有するXXXという製品に活用しているが... XXXの開発改良に適用することができれば、新たなXXXという市場のXXXという製品で...区内企業の技術の新規領域への適用可能性も検証できうる。

【記載ポイント】

- 共創による自社及び共創先にとってのメリットや副次的効果について記載ください

区内事業者
もしくは
スタートアップ
との連携

6. 板橋区内企業・スタートアップ等との連携効果

応募段階で共創相手となる事業者が決まっていない場合

区内事業者
もしくは
スタートアップ
との連携

■ 共創先（想定）

- XXXが可能な板橋区企業（もしくはスタートアップ）
※具体的には、XXX・XXXといった技術を得意とする企業
事前調査ではXXX社やXXX社を想定している

【記載ポイント】

- 共創先が決まっていない場合は、共創先として想定している要件を記載ください。

➤ 連携方法・共創スキーム

共創先企業は、実証フィールド・モニターからのニーズ調査を踏まえ...
製品の設計に関する助言や開発改良において...
等の役割を担っていただく想定である。

共創先との連携スキーム・役割分担等のイメージ

■ 期待される効果

- 共創先が担う事業領域の拡大可能性の検証
共創先と設計段階より共創してプロトタイプ改良を行い...
XXXという技術は、主にXXXという市場を有するXXXという製品に活用しているが... XXXの開発改良に適用することができれば、新たなXXXという市場のXXXという製品で...区内企業の技術の新規領域への適用可能性も検証できる。

【記載ポイント】

- 共創による自社及び共創先にとってのメリットや副次的効果について記載ください

7. プロジェクトの収支計画

収入		支出	
経費区分	金額（単位：円） ※税抜	経費区分	金額（単位：円） ※税抜
板橋区イノベーション創出・社会実装推進事業 「実証・実装プログラム」実証委託金	X,X00,000	運営費	報償費
			物件費
本事業の実証委託金の収入については、上限額を超過しないように 留意ください。			保険料：XXX
			委託費：XXX
			開発費：XXX
		事務費	消耗品費：XXX
			会場借上費：XXX
			旅費：XXX
		広告宣伝費	宣伝費：XXX
経費区分は一例ですので、「どのような用途に実証委託金を 活用したいと考えているのか」が明瞭になっていれば、記載方法 は問いません			広告等製作費
			広告配布費
		その他	
収入額合計（税抜）	X,000,000	支出額合計（税抜）	X,XX0,000
消費税額	X00,000	消費税額	X00,000
収入額合計（税込）	X,000,000	支出額合計（税込）	X,XX0,000
収入額合計-支出額合計			XXXX